

ストップウォッチアプリ

1. 画面



2. ブロック

グローバル変数 **開始時刻** を次の値で初期化 `"0"`

グローバル変数 **時間** を次の値で初期化 `0`

グローバル変数 **分** を次の値で初期化 `0`

グローバル変数 **秒** を次の値で初期化 `0`

いつ **スタートボタン** . **クリック**
 実行する **設定 時計1** . **タイマー有効** を **真**
設定 グローバル 開始時刻 を **呼び出す 時計1** . **今**

いつ **ストップボタン** . **クリック**
 実行する **設定 時計1** . **タイマー有効** を **偽**

1秒ごとに起動⇒

```

いつ 時計1 . タイマー
実行する
  ローカル変数 [現在時刻] を次の値で初期化 呼び出す 時計1 . 今
  ↓ 現在時刻と開始時刻の差分を取得。1000ミリ秒単位に直してから計算。
  次のブロック内
    ローカル変数 [差分] を次の値で初期化 呼び出す 時計1 . Millis単位を入手する
    インスタント 取得 現在時刻
    インスタント 取得 グローバル 開始時刻
    次のブロック内
      設定 差分 を 四捨五入
      取得 差分 / 1000 秒単位に直し、小数点以下を四捨五入
      ローカル変数 [余り] を次の値で初期化 [モジュロの] 取得 差分 / 3600 何時間かを求めるために差分を3600秒で割った余りをもとめる
      次のブロック内
        設定 グローバル 時間 を 取得 差分 - 取得 余り / 3600 割り切るために差分から余りを引いたうえで3600秒で割る
        これで時間が必要
        設定 余り を [モジュロの] 取得 余り / 60 分の計算のために時間を求めたときの余りを60秒で割った余りを求める
        設定 グローバル 分 を 取得 余り / 60
        設定 グローバル 秒 を 取得 余り
        分を求めるときに得た余りはそのまま秒となる
    もし 取得 グローバル 時間 < 10
    ならば 設定 グローバル 時間 を 結合する "0"
    取得 グローバル 時間
    もし 取得 グローバル 分 < 10
    ならば 設定 グローバル 分 を 結合する "0"
    取得 グローバル 分
    もし 取得 グローバル 秒 < 10
    ならば 設定 グローバル 秒 を 結合する "0"
    取得 グローバル 秒
    設定 タイマー . テキスト を 結合する 取得 グローバル 時間
    " "
    取得 グローバル 分
    " "
    取得 グローバル 秒
  
```

時、分、秒の値が10未満の値のときに前ゼロを追加する

タイマーラベルに表示